国立大学法人名古屋大学経営協議会第３４回議事要旨

日　時　　平成２３年１０月２４日（月）１４時２５分～１６時２５分
場　所　　医学部鶴友会館２階大会議室
出席者　　（学内委員）　濵口総長，宮田，佐分，杉山，山本，藤井，高橋の各理事
　　松尾，松下の各副総長
　　（学外委員）　内山田委員，奥村委員，郷委員，坂井委員，佐々木委員，柴田委員，
　　二村委員，橋本委員
　　（陪　　席）　横田理事，熊田，浅野の各監事
　　（事 務 局）　事務局各部長，事務局関係職員等

議事に先立ち，前回の議事要旨（案）について確認があり，これを了承した。

（審議事項）

１　平成２３年度予算執行計画について

高橋理事から，運営費交付金財源による業務達成基準適用事業に係る平成２３年度予算執行計画について，資料１に基づき説明があり，審議の結果，これを了承した。

２　人事院勧告等への対応方針について

高橋理事から，国会で継続審議となっている国家公務員給与削減法案及び本年９月末に人事院から国会及び内閣に対し勧告された公務員給与の改定勧告のポイントについて，資料２－１及び２－２に基づき説明があり，審議の結果，政府の動向が不透明であるが，今後の動向を注視しつつ，本学の対応を決定することで，これを了承した。

３　非常勤理事の再任について

総長から，産学連携関係（関東地区担当）の横田理事は，知識及び経験が本学の運営上特に必要であるため再任したいとの説明があった後，同人は理事の定年である６５歳を超えることとなるため，国立大学法人名古屋大学の役員等に関する規程第１１条の規定により，本協議会で了承願いたい旨説明があり，審議の結果，これを了承した。

４　報告事項

（１）平成２２年度に係る業務の実績に関する評価について

松下副総長から，平成２２年度に係る業務の実績に関する評価について，８月１日に実施された文部科学省国立大学法人評価委員会によるヒアリングの概要，９月２８日付けで国立大学法人評価委員会委員長から通知のあった評価結果（原案）について，資料４－１から４－３に基づき報告があった。

（２）平成２４年度概算要求について

高橋理事から，平成２４年度概算要求について，資料５に基づき報告があった。

なお，平成２４年度概算要求における組織整備分に学生定員の変更を伴う案件があること，及び震災関連の補正予算が閣議決定されたことに伴う平成２３年度予算の増額があることにより，第２期中期目標・中期計画及び平成２３年度計画の変更が生じるため，手続きについて執行部に一任願いたいとの発言があり，これを了承した。

（３）平成２２事業年度決算に係る財務分析について

高橋理事から，平成２２事業年度決算に係る財務分析について，別冊資料「名古屋大学財務レポート２０１１」に基づき報告があった。

（４）東海地区国立大学法人の事務連携について

総長から，愛知・岐阜・三重・静岡の東海地区８大学において，それぞれの個性・特色を活かして優れた教育研究・社会貢献活動を一層積極的に展開していくことを目指した東海地区国立大学法人の事務連携について，去る９月２７日に協定書を締結したとの報告があった。

続いて，高橋理事から，協定書の内容，検討事項ごとの参加校・取りまとめ分担校等について，資料６に基づき報告があった。

（５）平成２３年度名古屋大学国際プログラム群入学試験出願者，合格者及び入学者数について

山本理事から，平成２３年度名古屋大学国際プログラム群における学部及び大学院博士課程入学試験の出願者，合格者及び入学者等について，資料７－１及び７－２に基づき報告があった。

（６）第７回ホームカミングデイ（創基１４０周年）の実施について

杉山理事から，１０月１５日（土）に実施した第７回ホームカミングデイについて，資料８に基づき報告があった。

（６）名古屋大学基金について

佐分理事から，名古屋大学基金の運用益の活用について，資料９に基づき報告があった。

なお，学外委員から，使途を指定した寄附の使用方法について意見があった。

□次回経営協議会の開催予定について

総長から，第３５回経営協議会を平成２４年２月２日（木）に開催予定である旨の説明があった。

以　　上